

小規模企業景況調査(島根県企業) 簡易版

「平成25年度第1四半期：調査」

全国商工会連合会集計データによる分析

<調査概要>

調査対象：島根県下10商工会（出雲隠岐 6 石見 4） 企業（出雲隠岐 90 石見 60）
 調査時点：平成25年4月、5月、6月
 調査方法：対象企業へ個別協力要請、経営指導員による直接配布回収。企業に自記または聞き取り。

<産業全体>

・業況の推移

県下業況はD I 値（景気動向指数：前年同期比）は、製造業ではマイナス25.0（前期比プラス3.0ポイント）。建設業はマイナス4.5（同プラス9.2ポイント）、小売業ではマイナス38.7（同プラス15.7ポイント）、サービス業はマイナス25.0（同プラス11.3ポイント）で、全ての業種において改善した。来期の見通しでは、製造業と小売業については改善するが、建設業については悪化するという予測である。

・売上高と採算性の推移

県下商工会地区全業種平均のD I は、売上でマイナス27.3（前期比プラス16.6ポイント）で、採算はマイナス28.0（同プラス9.2ポイント）であった。売上の前期比では、全ての業種において改善が見られた。採算については製造業・建設業・サービス業で改善し、小売業については大幅な悪化であった。

<製造業>

製造業のD I は、売上でマイナス7.2（前期比プラス32.8ポイント）、採算D I はマイナス25.1（同プラス2.9ポイント）、資金繰りD I はマイナス17.9（同プラス14.1ポイント）いずれも改善した。来期（平成25年7月～9月）の見通しは、業況については小幅に改善するが、売上・採算・資金繰りは悪化すると予測している。経営上の問題は「需要の停滞」が極めて高く、「原材料価格の上昇」や「製品ニーズの変化」が順位している。

<建設業>

建設業のD I は、売上はマイナス13.6（同プラス0.1ポイント）で、採算はマイナス13.6（同プラス22.8ポイント）、資金繰りはマイナス13.6（同プラス9.2ポイント）でいずれも改善している。来期（平成25年7月～9月）の見通しは、売上・資金繰り改善するが、採算・業況は悪化すると予測である。経営上の問題としては「請負単価の低下、上昇難」が最も高く、「官公需要の停滞」や「民間需要の停滞」が順位している。

<小売業>

小売業のD I は、売上でマイナス43.1（前期比プラス22.2ポイント）で改善し、採算でマイナス34.1（同マイナス75.5ポイント）で悪化しているが、資金繰りではマイナス27.3（前期比プラス16.2ポイント）で改善している。来期（平成25年7月～9月）の見通しは、採算を除き改善すると予測している。経営上の問題としては「購買力の他地域への流出」が最も高く、「需要の停滞」「消費者ニーズ変化」が順位している。

<サービス業>

サービス業のD I は、売上でマイナス30.3（前期比プラス9.7ポイント）、採算でマイナス30.4ポイント（前期比プラス7.7ポイント）で改善しているが、資金繰りはマイナス26.8（同マイナス5.0ポイント）であり悪化している。来期（平成25年7月～9月）の見通しは、売上が改善する他は横這い推移すると予測している。経営上の問題としては「需要の停滞」が極めて高く、「店舗施設の狭隘・老朽化」「利用者ニーズの変化」などが順位している。

業種	産業全体		
	1～3月	4～6月	前期比
売上	▲ 43.9	▲ 27.3	16.6
採算	▲ 37.2	▲ 28.0	9.2
資金繰り	-	-	-
業況	-	-	-

業種	製造業			建設業			小売業		
	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比
売上	▲ 40.0	▲ 7.2	32.8	▲ 13.7	▲ 13.6	0.1	▲ 65.3	▲ 43.1	22.2
採算	▲ 28.0	▲ 25.1	2.9	▲ 36.4	▲ 13.6	22.8	41.4	▲ 34.1	▲ 75.5
資金繰り	▲ 32.0	▲ 17.9	14.1	▲ 22.8	▲ 13.6	9.2	▲ 43.5	▲ 27.3	16.2
業況	▲ 28.0	▲ 25.0	3.0	▲ 13.7	▲ 4.5	9.2	▲ 54.4	▲ 38.7	15.7

業種	サービス業		
	1～3月	4～6月	前期比
売上	▲ 40.0	▲ 30.3	9.7
採算	▲ 38.1	▲ 30.4	7.7
資金繰り	▲ 21.8	▲ 26.8	▲ 5.0
業況	▲ 36.3	▲ 25.0	11.3

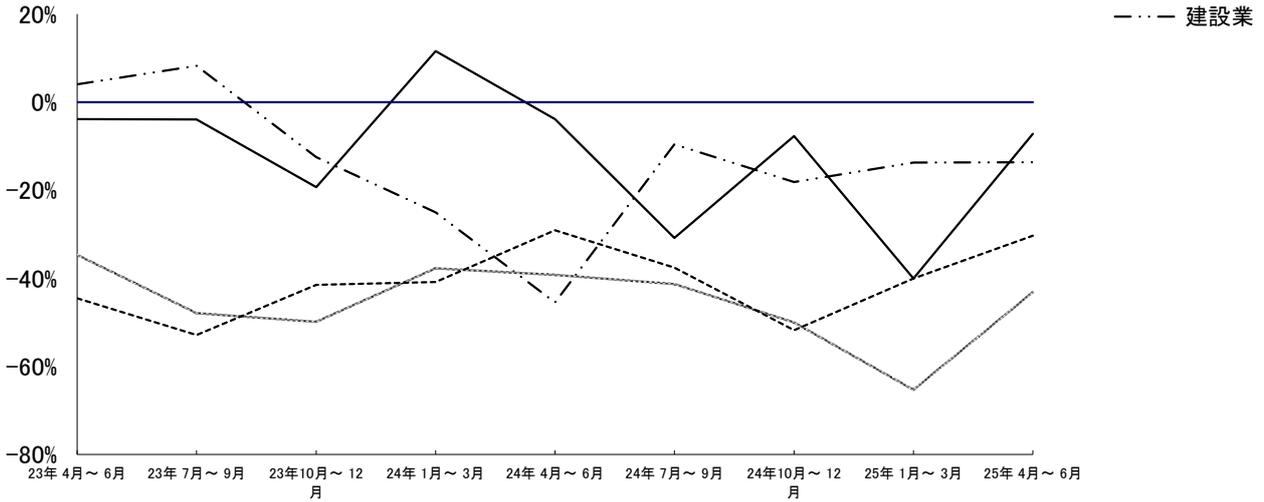
《来期見通し》

業種	製造業	建設業	小売業	サービス業
	7～9月	7～9月	7～9月	7～9月
売上	▲ 28.6	▲ 9.1	▲ 31.8	▲ 26.8
採算	▲ 32.1	▲ 22.7	▲ 36.3	▲ 30.4
資金繰り	▲ 25.0	▲ 9.1	▲ 20.5	▲ 26.8
業況	▲ 21.4	▲ 13.7	▲ 27.3	▲ 25.0

※[DI値]とは、デフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、各調査項目についての「増加(上昇・好転・長期化)」企業割合と「減少(低下・悪化・短期化)」企業割合の差を示すものである。

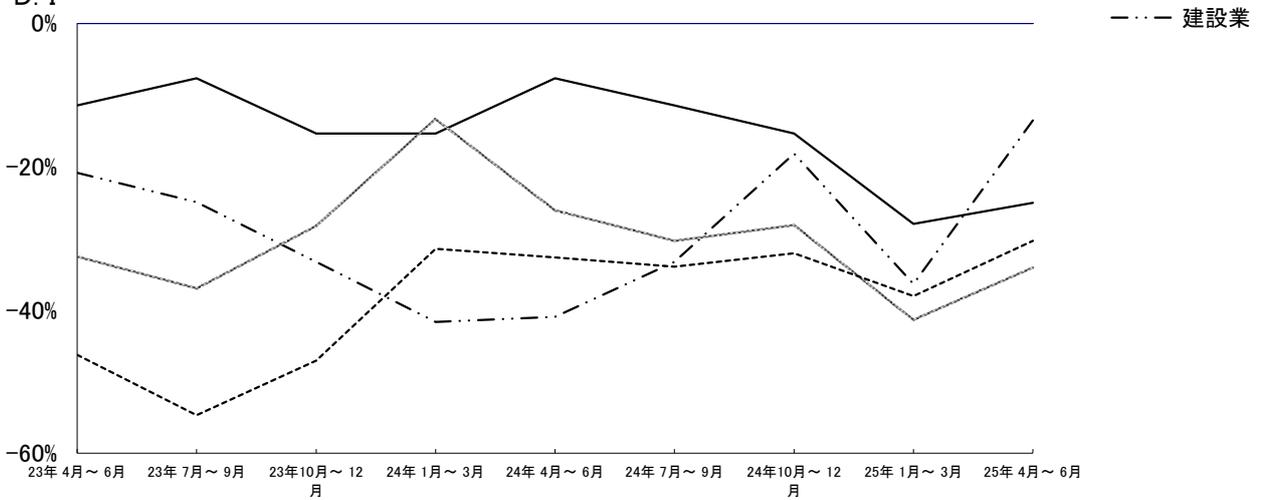
島根県 全産業

D. I 売上(完成工事)額の推移—前年同期比—



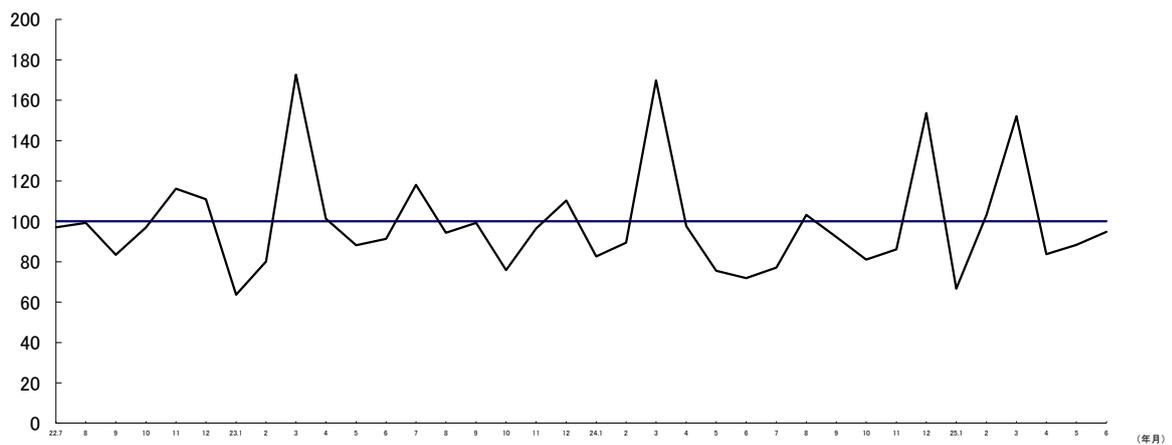
島根県 全産業

D. I 採算の推移—前年同期比—



島根県 全産業

売上額推移(月別指数)



54年7月～55年6月 = 100.0 (8213.00 千円)